

主役はあなたです

受けよう健康診査



10人に1人が精密検査

一般健康診査

7・8月に住民検診との併設で一般健康診査を実施しました。受診者2645人のうち271人、10パーセントあまりの方が精密検査の対象となりました。

(その他、228人は治療中・直接医療機関受診者) 9・10月の精密検査には203人が受診され、74パーセントの受診率でした。

〔図I〕 一般健康診査精密検査の結果

受診者 130人

高 血 圧	境 界 血 圧	正 常 血 圧
49 (37.7%)	41 (31.5%)	40 (30.8%)

コレステロール

高コレステロール	境 界 域	正 常 域
33 (25.4%)	39 (30.0%)	58 (44.6%)
↳ 230mg/dℓ 以上	↳ 200mg/dℓ 以上 ↳ 230mg/dℓ 未満	↳ 200mg/dℓ 未満

血 糖

高 血 糖	境 界 域	正 常 域
29 (22.3%)	19 (14.6%)	82 (63.1%)
↳ 110mg/dℓ 以上	↳ 95mg/dℓ 以上	↳ 110mg/dℓ 未満 ↳ 95mg/dℓ 未満

境界域の人が3割

精密検査の結果、問題のなかった人は46人でわずか2割です。さて、異常所見の見つかった人はどのような内容でしょうか。

(図I参照)

特に目立つことは、血圧、コレステロールの検査結果のうち境界域の人が3割を占めており、また、高血圧・高コレステロール・高血糖域の人がかなり多いということです。

自己診断は禁物

ここで考えなくてはならないのは、境界域を含めて異常所見

